

本日の特ダネ

辺野古海上警備

業者、7億円過大請求

防衛省 把握後も契約

米軍普天間飛行場の沖縄県名護市辺野古への移設計画を巡って防衛省が2014年に発注した工事で、受注した大成建設から海上警備を委託された東京都内の警備会社が警備費約7億円を過大請求していたことが、関係者の話で判明した。防衛省は内部通報でこの不正を把握した後も、警備会社との契約を中止せず、昨年11月まで4件計約82億円の契約を結んでいた。

（2面に解説）

過大請求が明らかになったのは渋谷区の警備会社。防衛省沖縄防衛局は14年6月、桟橋などの仮設工事を指名競争入札で発注し大成建設が約59億円で落札した（落札率約98%）。契約には移設反対派に対する海上警備が含まれており、大成建設は15年8月末までこの会社は業務を委託した。関係者によると、この会社は警備員を船に分乗させて24時間態勢で警備を実施。大成建設は1日の移動人数が記載された日報に基づき警備費を支払ったが、警備会社は人数を増しし、大成建設に約7億円を返還。同局と大成建設は契約

を變更して契約額から約7億3600万円を減額し、過大請求分を精算した。防衛省の内部要領は契約先やその下請けに「不正または不誠実な行為があった場合は、一定期間の指名停止を行う」としているが、同局は警備会社への口頭注意にとどめ、入札参加を認められた。15年7月・17年1月、新たな海上警備4件を一般競争入札で発注したが、この会社が4件とも受注（落札率約82億円）した。いずれも元札は1社のみで落札率は98.99%だった。4件中3件について、会計検査院は昨年11月、同局が警備会社の見積もりをそのまま採用し、予定価格が約1億8800万円過大になったと指摘。これを受け、同局は複数社が参加しやすいう入札内容に見直し、昨年12月から別の会社に海上警備を直接発注している。

社とも事実関係の確認などに対応しており、指名停止の措置を講じなかった。海上警備は参入業者が少なく、特定の会社を優遇した認識はない」とした。

【島田信幸、松浦吉剛】

1面掲載

こちら注目!

受刑者逃走2週間 なぜ見つからぬ

捜査員ガサゴン

空き家100軒

果物たわわ

愛媛県今治市の松山刑務所入付船泊桟橋から受刑者が逃走して2週間が過ぎた。指名手配された受刑者約20人が逃げ込んだとみられる広島県尾道市の向島では、広島県警が捜索に当たっている。向島は、平屋建の民家が密集する。捜査員は「果物たわわ」と呼ばれる民家をガサゴンして、受刑者の行方を追っている。向島は尾道市の南東部にあり、尾道湾に面している。向島には約100軒の民家が密集している。向島は、尾道湾に面している。向島には約100軒の民家が密集している。



捜査員は「果物たわわ」と呼ばれる民家をガサゴンして、受刑者の行方を追っている。向島は尾道市の南東部にあり、尾道湾に面している。向島には約100軒の民家が密集している。向島は、尾道湾に面している。向島には約100軒の民家が密集している。

| 日時 | 捜査内容 |
|-----------|-----------------------------------------|
| 8日 20:30 | 桟橋に乗り捨てられた盗難車を発見① |
| 9日 6:15 | 民家で現金と財布の盗難判明② |
| 6:30 | 民家で携帯電話と車の鍵の盗難判明③ |
| 8:30 | 自転車で1台の盗難判明④ |
| 8:30 | 盗難車のナンバープレートが現場で見つかる⑤ |
| 10日 7:30 | 車から現金が盗まれているのが判明。残された牛乳パックから容疑者のDNAを検出⑥ |
| 7:30 | 民家の庭からサンダルがなくなっていたことが判明⑦ |
| 17:30 | 空き家の縁から靴下2足の盗難判明⑧ |
| 11日 | 空き家の縁から靴下2足の盗難判明⑨ |
| 13日 18:15 | 民家の住人が「シャツが盗まれた」と通報⑩ |
| 14日 | 情報に基づき岩屋山を捜索するが容疑者は発見できず⑪ |

最近30年「逃げ切った例なし」

内務省によると、過去30年間で受刑者が逃走した事例は約100件あるが、逃げ切った例は一つもない。これは、捜査体制の充実と、受刑者の監視の厳格化によるものと見られる。また、近年は、受刑者の逃走を防ぐための技術的進歩も、逃げ切った例がない理由の一つとされている。

26面掲載

お問い合わせは下記販売店まで